

新型コロナウイルス感染拡大防止及び感染予防として、「新しい生活様式」を実践いただき、以下のとおり、施設使用に当たっての制限があることをご理解ください

1 使用にあたって

- (1) 受付の際は、使用者全員の氏名及び住所、連絡先等を記載した名簿を提出すること
なお、ホームページより名簿データをダウンロードして、当日の利用者を事前に記載することも可とする
また、当日利用者の氏名、住所、連絡先が記載されている別紙の添付でも可とする
※この情報は必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されることを承諾する
- (2) ロッカー、シャワー室、スポーツ情報ギャラリーの使用は停止する
- (3) 入場できる人数は、別紙のとおりとする

2 大会での使用にあたって

- (1) 主催者の責任において大会を実施し、感染症拡大防止のために積極的な対策を施す
- (2) 人が密集しやすいと考えられる箇所には係員を配置し、密集を避けるよう指導する
- (3) 施設内でのミーティング等は、3密を避けるよう配慮する
- (4) 観客席は上限の半分以下での利用とし、メインアリーナ可動席の利用は不可とする
- (5) 感染拡大等の状況により、大会の中止を要請する場合がある

2 運動、スポーツを行う際の留意点

- (1) 十分な距離の確保
 - ・運動、スポーツの種類に関わらず、運動、スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離を開けること(介助者や誘導者の必要な場合を除く)
 - ・強度が高い運動、スポーツの場合は呼吸が激しくなるため、より一層距離を開けること
- (2) 走る・歩く運動、スポーツにおいては前の人への呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走、あるいは斜め後方に位置取ること
- (3) 運動、スポーツ中に唾や痰を吐くことを極力行わないこと

3 使用者の健康確認

以下の事項に該当する場合は、自主的に使用を見合わせる

- (1) 体調が良くない場合(例:発熱、咳、咽頭痛、呼吸困難、嗅覚味覚異常の症状、など)
- (2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる場合
- (3) 過去2週間以内に、感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合

4 感染防止を意識した使用

- (1) 咳エチケットやマスク着用(プレー中の着用は任意)、手洗い、手指の消毒の徹底
- (2) 使用者同士の距離(できるだけ2m以上)を確保すること
- (3) 使用中は、大きな声で会話、応援をしないこと
- (4) ごみは各自持ち帰ること

5 新型コロナウイルス感染症を発症した場合の連絡

使用終了後2週間以内に、使用者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、施設管理者に対して、速やかに報告すること

6 その他

感染防止のために施設管理者が決めたその措置の遵守及び施設管理者の指示に従い使用すること、また、感染対策の効果を見極めながら、施設使用を段階的に緩和していく

別紙

使用区分	入場者数の上限
メインアリーナ全面	観客席を含め1000人 (フロアは300人まで)
サブアリーナ全面	観客席を含め130人 (フロアは80人まで)
多目的体育室全面	30人
卓球室(卓球6台)	18人(1台3人)
多目的体育室(卓球6台)	18人(1台3人)
会議室1全面	20人(会議38人)
会議室2全面	25人

※接触を伴う活動はできるだけ控えてください。